

<p><b>【生徒の実態】</b> 素直で他者を思う気持ちがあり、自己の成長のために自分の考えや意見を表現する機会を積極的に活用しようとする生徒が多くいる反面、精神的に弱い生徒も一定程度いる。</p>	<p><b>【本校の教育目標】</b> 世界の人々から尊敬されるグローバルシチズンとしての日本人の育成</p> <p><b>【グローバルシチズンとして備えるべき態度・能力】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者と共生しようとする態度</li> <li>・主体的に学び、考え、判断しようとする態度及びその能力</li> <li>・発信・議論しようとする態度及びその能力</li> </ul>	<p><b>【地域、保護者の願い】</b> 学校の特色を踏まえて編成された教育課程に基づき、授業や行事等を行うとともに、留学、国際交流、部活動などの取組を充実させる。希望の進路実現を可能にする。</p>
--	--	---

<p><b>【本校の「総合的な探究の時間」の目標】</b></p>		
<p>探究の見方・考え方を働かせ、歴史的背景を尊重しつつ、グローバルな視点から物事を捉え、地域や国際社会及び自己の在り方・生き方に関わる横断的・総合的な学習を通して、課題の発見と解決につなげるとともに、新たな価値や文化を創造する資質・能力を、次のおり育成することを目指す。</p>		
<p>(1) 地域や国際社会及び自己の在り方・生き方に関わる探究の過程において、課題解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに、デジタル技術を活用し、多様な視点から情報を収集・分析する力を養う。これにより、地域や国際社会及び自己の特徴やよさを理解し、それらが人々との関わりや協働に支えられていることに気付く。</p> <p>(2) 地域や国際社会における人々と自己との関わりから問いを見だし、その解決に向けて仮説を立て、調査で得た情報やデータを多角的に分析する力を身に付ける。また、データやテクノロジーを活用し、自国語及び外国語で論理的にまとめ、効果的に表現する力を育成する。</p> <p>(3) 地域や国際社会及び自己の在り方・生き方についての探究活動に主体的・協働的に取り組み、デジタル技術を活用しながら互いの強みを生かすことで、持続可能な社会の実現に向けたリーダーシップを発揮するとともに、社会貢献の在り方を探究し、新たな価値創造に挑戦する姿勢を育てる。</p>		

**【グローバルシチズン・プロジェクトの内容（探究課題及び育成を目指す資質・能力）】**

	1 学年	2 学年	3 学年
探究課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●身近な課題の解決に係る取組</li> <li>・探究のプロセスを推進するための基礎的な技法を学ぶ。</li> <li>・理想のグローバルシチズン像について考える。</li> <li>・身近な学校・地域をフィールドに、「共生」をテーマとして探究の土台を形成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●興味・関心に基づく課題の解決に係る取組</li> <li>・データ分析の手法や論文作成の基礎を学ぶ。</li> <li>・テーマを世界へと広げ、「Well-being（よりよく生きる・よりよい社会）」を軸に、課題を多面的に捉え、探究を深化させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●社会貢献および自己実現に向けた取組</li> <li>・志望理由書を作成する。</li> <li>・進路や将来社会で実現したいことに関する個人探究を行う。</li> <li>・「望ましい未来（ビジョン）」を描き、根拠ある提案・発信へとつなげる探究の集大成とする。</li> </ul>
育成を目指す資質・能力	<p><b>【知識及び技能】</b> (知識)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生成AIと情報リテラシー</li> <li>・探究のプロセス</li> <li>(技能)</li> <li>・外部への依頼等の手法（メールの作成、電話のかけ方など）</li> <li>・情報の収集に係るスキル</li> <li><b>【思考力、判断力、表現力等】</b></li> <li>・課題を設定するための技法</li> <li>・統計データを用いた整理・分析</li> <li><b>【学びに向かう力、人間性等】</b> (自分自身に関すること)</li> <li>・自己理解を深めようとする態度（他者や社会との関わりに関すること）</li> <li>・異なる他者の意見を尊重しようとする態度</li> </ul>	<p><b>【知識及び技能】</b> (知識)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世の中の自己と関わりのある課題</li> <li>(技能)</li> <li>・論文の書き方</li> <li><b>【思考力、判断力、表現力等】</b></li> <li>・テーマの設定の仕方</li> <li>・データサイエンスを活用した分析</li> <li>・複数の言語による、効果的なまとめ・表現の方法</li> <li><b>【学びに向かう力、人間性等】</b> (自分自身に関すること)</li> <li>・主体的に探究に取り組もうとする態度（他者や社会との関わりに関すること）</li> <li>・他者と協働し探究に取り組もうとする態度</li> </ul>	<p><b>【知識及び技能】</b> (知識)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来実現したいことと自己の希望進路先との関わり</li> <li><b>【思考力、判断力、表現力等】</b></li> <li>・効果的なまとめ・表現の方法</li> <li><b>【学びに向かう力、人間性等】</b> (自分自身に関すること)</li> <li>・社会の理想を実現しようとする態度（他者や社会との関わりに関すること）</li> <li>・社会に参画・貢献しようとする態度</li> </ul>

学習活動	指導体制及び指導方法	学習評価
<p>(1 学年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・探究に必要な知識や技能を身に付ける学習</li> <li>・身近にある課題の発見と、その解決策を考える活動</li> </ul> <p>(2 学年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・論文の書き方を身に付ける学習</li> <li>・自分の興味・関心のある事柄等に関する課題の発見と、その解決策を考える活動</li> </ul> <p>(3 学年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・志望理由書の作成</li> <li>・個人探究による自己の在り方生き方を考える活動</li> </ul>	<p>(指導体制)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームルーム担任、副担任、学科担当者等がクラスの指導を行う。</li> <li>・年間指導計画を踏まえ、時間割の調整等を教務部が行う。</li> </ul> <p>(指導方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2 学年までグループで活動する。</li> <li>・フィールド・ワークを重視する。</li> <li>・各教科等との関連を重視した指導を行う。</li> <li>・言語で整理分析したり、まとめ・表現したりする学習を重視する。</li> <li>・協働的な学習を充実させるため、思考ツールを活用する。</li> </ul>	<p>(評価の場面)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 学習成果の発表</li> <li>② 成果報告会</li> <li>③ 単元終了時の振り返り</li> <li>④ 出席状況・学習態度</li> </ol> <p>(評価の方法)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 成果物（レポートや論文など）</li> <li>② ポスターセッション プレゼンテーションソフトを活用したプレゼン 自己評価及び相互評価</li> <li>③ 振り返りシート</li> <li>④ 観察等</li> </ol>

<p>主な活動と各教科・科目等との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合いの手法・効果的なまとめ・表現の方法（プレゼンテーションの方法）（国語・情報・商業・芸術・英語）</li> <li>・問いの立て方や考えるための技法（論理的な考え方）（国語・数学・理科・工業）</li> <li>・統計データ等の分析方法及び活用方法に関する知識（数学・地理歴史・公民・情報）</li> <li>・自己理解を深め、他者の意見を尊重しようとする態度（ホームルーム・特別活動）</li> <li>・他者と協働し、社会に参画・貢献しようとする態度（公民・ホームルーム・特別活動）</li> </ul>
---